

池田泉州銀行 平成23年度 業績ハイライト

※22年3月期及び22年3月末の計数は、旧池田銀行と旧泉州銀行2行単体の単純合算です。
23年3月期（平成22年度）の計数は、旧泉州銀行の22年4月の計数を含めております。

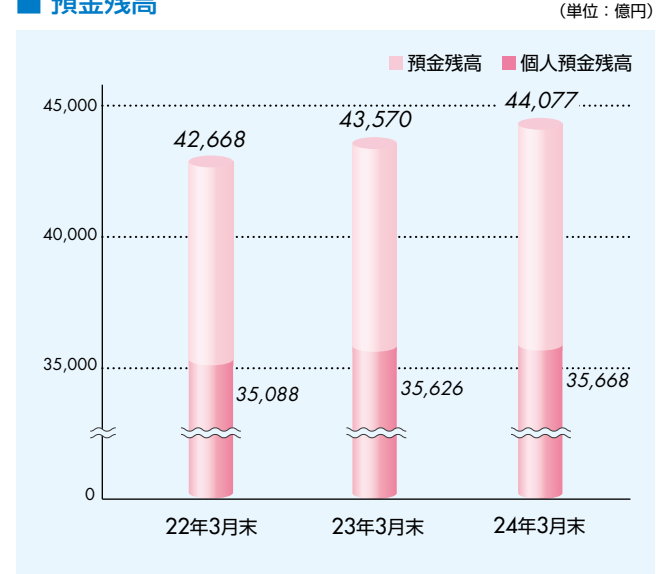
損益状況（単体ベース）

科目	（単位：百万円）	
	平成22年度	平成23年度
業務粗利益	76,809	74,051
資金利益	63,240	60,143
役務取引等利益	3,377	2,911
その他業務利益	10,191	10,995
経費（△）	51,276	50,759
うち人件費（△）	24,597	24,760
うち物件費（△）	24,070	23,252
コア業務純益	16,477	14,031
業務純益	22,113	20,881
経常利益	5,748	7,716
与信関連費用（△）	13,194	9,379
当期純利益	6,321	2,050

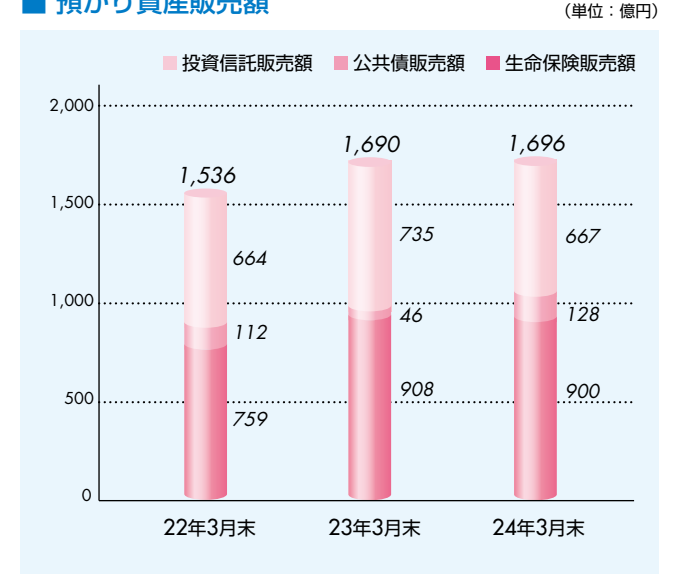
平成23年度は、業務粗利益は740億51百万円となり、業務粗利益から人件費・物件費等の経費並びに一般貸倒引当金繰入額を控除した業務純益は208億81百万円となりました。

また、業務純益に不良債権処理額並びに株式関係損益などの臨時損益を加減した経常利益は77億16百万円となりましたが、税制改正により繰延税金資産を52億99百万円取崩したことから、当期純利益は20億50百万円となりました。

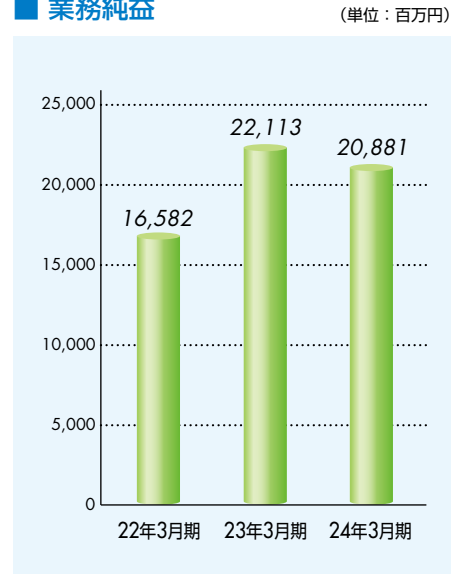
預金残高



預かり資産販売額



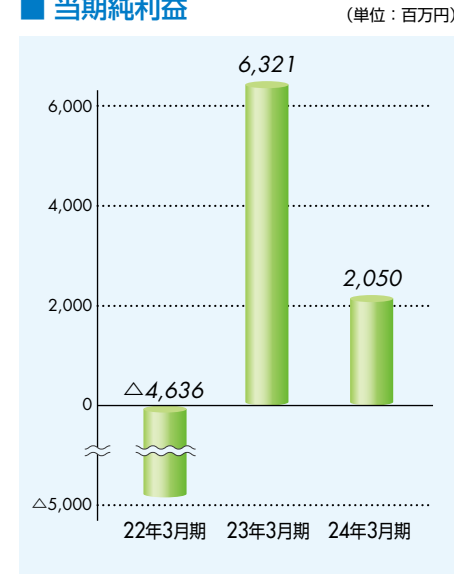
業務純益



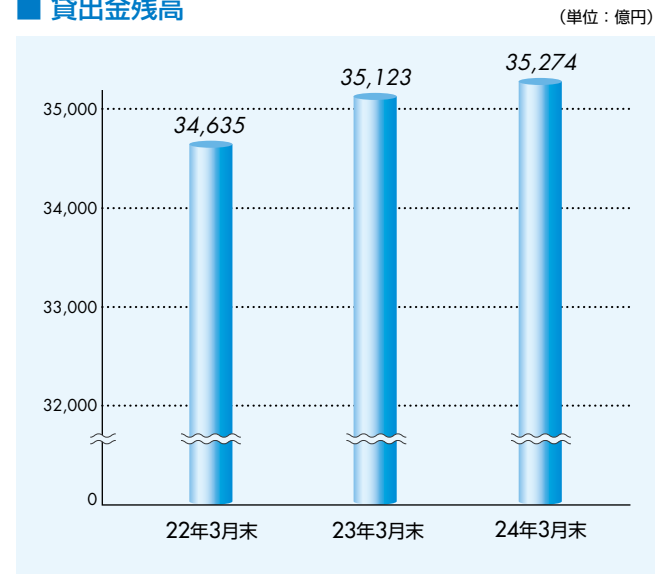
コア業務純益



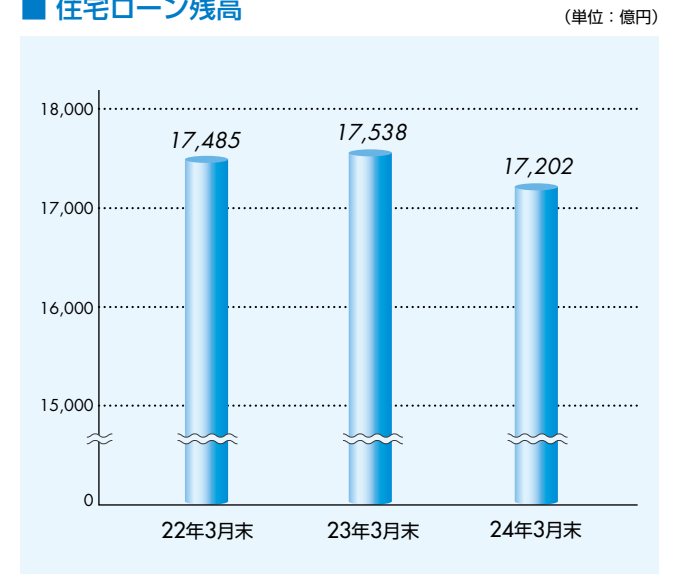
当期純利益



貸出金残高

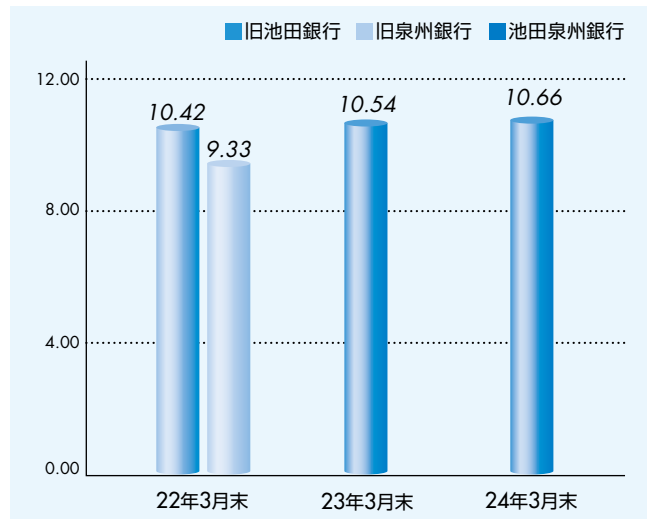


住宅ローン残高



■ 自己資本比率（国内基準・単体）

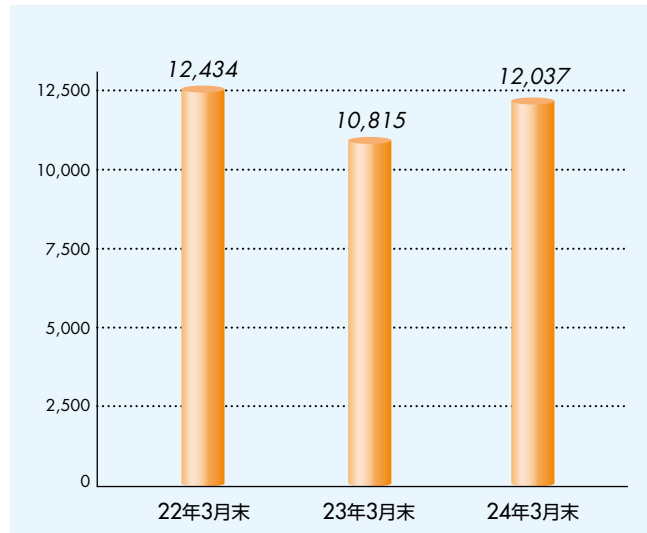
（単位：％）



※自己資本比率の計算方式（国内基準）
 基本的項目（資本金、剰余金等） + 補完的項目（一般貸倒引当金、劣後ローン等）
 リスク・アセット等（信用リスク度合いを考慮した資産額等） × 100

■ 有価証券残高

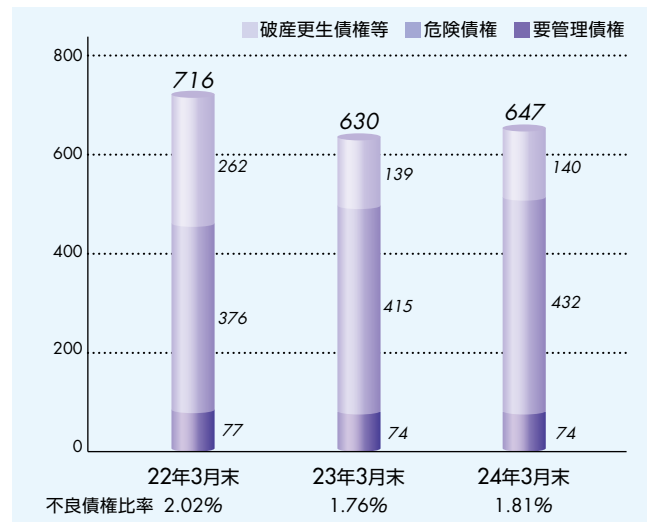
（単位：億円）



■ 資産の健全化について

●金融再生法に基づく債権の開示

（単位：億円）



●平成24年3月期の保全状況

（単位：億円）

	債権額	保全額	保全率
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	140	140	100.00%
危険債権	432	387	89.74%
要管理債権	74	41	56.34%
合計	647	570	88.12%
正常債権	35,082		

保全額：担保等による保全額+貸倒引当金

破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権のことです。

危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権のことです。

要管理債権

要注意先に対する債権のうち、3カ月以上延滞債権及び貸出条件緩和債権に該当するものです。（要注意先：貸出条件、債務の履行状況、財務内容に問題があり、今後の管理に注意が必要な債務者。）

正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権並びに要管理債権以外のものに区分される債権のことです。

■ 貸借対照表の要旨（平成24年3月31日現在）

（単位：百万円）

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
現金預け金	133,027	預り金	4,407,710
コールローン	698	譲渡性預金	17,200
買入金銭債権	1,473	債券貸借取引受入担保金	237,307
商品有価証券	69	借用金	60,130
金銭の信託	19,000	外国為替債	431
有価証券	1,203,706	その他負債	53,000
貸出金	3,527,485	賞与引当金	1,585
外国為替	4,328	退職給付引当金	4,416
その他資産	30,421	役員退職慰労引当金	313
有形固定資産	37,977	睡眠預金私戻債引当金	258
無形固定資産	9,592	ポイント引当金	53
繰延税金資産	30,653	偶発損失引当金	473
支払承諾見返	21,482	支払承諾	21,482
貸倒引当金	△37,681	負債の部合計	4,828,103
		（純資産の部）	
		資本金	50,710
		資本剰余金	93,932
		資本準備金	13,168
		その他資本剰余金	80,764
		利益剰余金	21,381
		利益準備金	2,411
		その他利益剰余金	18,970
		繰越利益剰余金	18,970
		株主資本合計	166,025
		その他有価証券評価差額金	△11,892
		繰延ヘッジ損益	△2
		評価・換算差額等合計	△11,894
		純資産の部合計	154,130
資産の部合計	4,982,234	負債及び純資産の部合計	4,982,234

注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
 2. 貸出金のうち、
 破綻先債権額 5,406百万円
 延滞債権額 51,529百万円
 3カ月以上延滞債権額 51百万円
 貸出条件緩和債権額 7,401百万円
 その合計額 64,389百万円
 3. 単体自己資本比率（国内基準） 10.66%
 4. 担保に供している資産
 有価証券 363,766百万円
 その他資産 98百万円
 担保資産に対応する債務
 預金 2,833百万円
 債券貸借取引受入担保金 237,307百万円
 借入金 28,270百万円
 上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券 74,602百万円を差し入れております。
 5. 1株当たりの純資産額 3,221円99銭
 6. 1株当たりの当期純利益金額 45円74銭

■ 損益計算書の要旨

（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

科目	金額
経常収益	104,074
資金運用収益	70,817
（うち貸出金利息）	(58,391)
（うち有価証券利息配当金）	(12,280)
役員取引等収益	12,712
その他業務収益	18,132
その他経常収益	2,412
経常費用	96,357
資金調達費用	10,712
（うち預金利息）	(7,939)
役員取引等費用	9,801
その他業務費用	7,136
営業経費	53,048
その他経常費用	15,658
経常利益	7,716
特別利益	62
特別損失	343
税引前当期純利益	7,436
法人税、住民税及び事業税	86
法人税等調整額	5,299
法人税等合計	5,385
当期純利益	2,050

■ 株主資本等変動計算書の要旨（平成23年4月1日から平成24年3月31日まで）

（単位：百万円）

	株主資本				評価・換算差額等	純資産計
	資本金	資本剰余金合計	利益剰余金合計	株主資本合計		
当期首残高	50,710	104,361	25,625	180,698	△12,915	167,782
当期変動額						
剰余金の配当		△10,428	△6,294	△16,722		△16,722
当期純利益			2,050	2,050		2,050
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					1,020	1,020
当期変動額合計	—	△10,428	△4,244	△14,672	1,020	△13,652
当期末残高	50,710	93,932	21,381	166,025	△11,894	154,130

■ 連結貸借対照表の要旨 (平成24年3月31日現在) (単位: 百万円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
現金預け金	133,965	預金	4,395,696
コールローン及び買入手形	698	債券貸借取引受入担保金	237,307
買入金銭債権	1,494	借入金	67,906
商品有価証券	69	外国為替	431
金銭の信託	19,000	社債	53,000
有価証券	1,199,965	その他負債	44,642
貸出金	3,516,142	賞与引当金	1,734
外国為替	4,328	退職給付引当金	4,515
その他資産	57,297	役員退職慰労引当金	335
有形固定資産	38,423	睡眠預金払戻損失引当金	258
無形固定資産	9,007	ポイント引当金	141
繰延税金資産	32,831	偶発損失引当金	473
支払承諾見返	26,114	繰延税金負債	2
貸倒引当金	△48,304	負ののれん	7
		支払承諾	26,114
		負債の部合計	4,832,569
		(純資産の部)	
		資本金	50,710
		資本剰余金	93,932
		利益剰余金	24,518
		株主資本合計	169,162
		その他有価証券評価差額金	△11,878
		繰延ヘッジ損益	△2
		その他の包括利益累計額合計	△11,880
		少数株主持分	1,184
		純資産の部合計	158,466
資産の部合計	4,991,035	負債及び純資産の部合計	4,991,035

- 注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 貸出金のうち、
破綻先債権額 6,364百万円
延滞債権額 53,016百万円
3か月以上延滞債権額 51百万円
貸出条件緩和債権額 7,401百万円
その合計額 66,833百万円
3. 連結自己資本比率(国内基準) 10.2%
4. 担保に供している資産
有価証券 363,766百万円
その他資産 2,573百万円
担保資産に対応する債務
預金 2,833百万円
債券貸借取引受入担保金 237,307百万円
借入金 30,101百万円
上記のほか、為替決済等の取引の担保あるいは先物取引証拠金等の代用として、有価証券74,602百万円を差し入れております。
5. 1株当たりの純資産額 3,287円86銭
6. 1株当たりの当期純利益金額 84円12銭

■ 連結損益計算書の要旨 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで) (単位: 百万円)

科目	金額
経常収益	116,007
資金運用収益	70,910
(うち貸出金利息)	(58,450)
(うち有価証券利息配当金)	(12,290)
役員取引等収益	16,277
その他業務収益	18,132
その他経常収益	10,687
経常費用	105,214
資金調達費用	10,764
(うち預金利息)	(7,937)
役員取引等費用	6,192
その他業務費用	6,977
営業経費	55,567
その他経常費用	25,713
経常利益	10,792
特別利益	249
特別損失	435
税金等調整前当期純利益	10,606
法人税、住民税及び事業税	611
法人税等調整額	6,075
法人税等合計	6,686
少数株主損益調整前当期純利益	3,919
少数株主利益	148
当期純利益	3,770

■ 連結株主資本等変動計算書の要旨 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで) (単位: 百万円)

	株主資本				その他の包括利益累計額合計	少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計			
当期首残高	50,710	104,361	27,042	182,114	△12,904	1,204	170,415
当期変動額							
剰余金の配当		△10,428	△6,294	△16,722			△16,722
当期純利益			3,770	3,770			3,770
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					1,023	△19	1,003
当期変動額合計	—	△10,428	△2,523	△12,952	1,023	△19	△11,948
当期末残高	50,710	93,932	24,518	169,162	△11,880	1,184	158,466

■ 連結キャッシュ・フロー計算書 (平成23年4月1日から平成24年3月31日まで) (単位: 百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前当期純利益	10,606
減価償却費	4,375
減損損失	166
のれん償却額	5
負ののれん償却額	△2
負ののれん発生益	△187
持分法による投資損益(△は益)	38
貸倒引当金の増減(△)	5,555
賞与引当金の増減額(△は減少)	△23
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△2,010
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△51
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△50
ポイント引当金の増減額(△は減少)	5
統合関連損失引当金の増減(△)	△717
偶発損失引当金の増減(△)	7
資金運用収益	△70,910
資金調達費用	10,764
有価証券関係損益(△)	△8,812
金銭の信託の運用損益(△は運用益)	285
為替差損益(△は益)	2,592
固定資産処分損益(△は益)	269
貸出金の純増(△)減	△15,125
預金の純増(△)	46,326
譲渡性預金の純増減(△)	△4,500
借入金(劣後特約借入金を除く)の純増減(△)	13,489
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	44
商品有価証券の純増(△)減	△32
コールローン等の純増(△)減	△881
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	64,581
外国為替(資産)の純増(△)減	1,882
外国為替(負債)の純増減(△)	△49
資金運用による収入	71,134
資金調達による支出	△13,359
その他	423
小計	115,839
法人税等の支払額	△364
営業活動によるキャッシュ・フロー	115,474
投資活動によるキャッシュ・フロー	
有価証券の取得による支出	△1,650,619
有価証券の売却による収入	1,333,067
有価証券の償還による収入	201,719
金銭の信託の増加による支出	△339
金銭の信託の減少による収入	39
有形固定資産の取得による支出	△2,903
無形固定資産の取得による支出	△5,276
有形固定資産の売却による収入	51
投資活動によるキャッシュ・フロー	△124,259
財務活動によるキャッシュ・フロー	
劣後特約借入れによる収入	10,000
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の発行による収入	35,000
劣後特約付社債及び新株予約権付社債の償還による支出	△30,000
配当金の支払額	△16,722
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,722
現金及び現金同等物に係る換算差額	168
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△10,339
現金及び現金同等物の期首残高	141,335
現金及び現金同等物の期末残高	130,996

- 注) 1. 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。
2. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲は、連結貸借対照表上の「現金預け金」のうち現金及び日本銀行への預け金であります。
3. 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりであります。
- | | |
|-----------|------------|
| 現金預け金勘定 | 133,965百万円 |
| 当座預け金 | △664百万円 |
| 普通預け金 | △966百万円 |
| 通知預け金 | △30百万円 |
| 定期預け金 | △1,095百万円 |
| 振替貯金 | △212百万円 |
| 現金及び現金同等物 | 130,996百万円 |

■ 連結財務諸表作成のための基本となる事項

1. 連結の範囲に関する事項

- (1) 連結される子会社及び子法人等 25社
 主要な会社名 池田泉州リース株式会社
 泉銀総合リース株式会社
 池田泉州信用保証株式会社
 近畿信用保証株式会社
 株式会社ジェーアイ
 株式会社ディーアイ
 株式会社ブイアイ
 株式会社泉州カード
 池田泉州キャピタル株式会社
 池田泉州ビジネスサービス株式会社
 池田泉州オフィスサービス株式会社
 池田泉州モーゲーサービス株式会社
 ハイ・プレーン株式会社
 エス・アイ・ソフト株式会社
 池田泉州投資顧問株式会社

平成23年5月1日に、池銀総合保証株式会社は、池田泉州信用保証株式会社に社名変更いたしました。
 (連結の範囲の変更)

前連結会計年度において連結される子会社及び子法人等であった泉銀ビジネスサービス株式会社(現商号 池田泉州ビジネスサービス株式会社)と池田ビジネスサービス株式会社は、平成23年7月1日に泉銀ビジネスサービス株式会社を存続会社として合併いたしました。

前連結会計年度において連結される子会社及び子法人等であった池銀夢仕込ファンド1号投資事業有限責任組合は、平成24年3月15日に清算が終了したため、連結の範囲から除外しております。

- (2) 非連結の子会社及び子法人等
 会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited
 非連結の子会社及び子法人等は、その資産、経常収益、当期純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及び繰延ヘッジ損益(持分に見合う額)等からみて、連結の範囲から除いても企業集団の財政状態及び経営成績に関する合理的な判断を妨げない程度に重要性が乏しいため、連結の範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

- (1) 持分法適用の非連結の子会社及び子法人等
 該当ありません。
- (2) 持分法適用の関連法人等 3社
 会社名 株式会社自然総研
 株式会社バンク・コンピュータ・サービス
 株式会社ステーションネットワーク関西
- (3) 持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等
 会社名 Ikeda Preferred Capital Cayman Limited
- (4) 持分法非適用の関連法人等
 該当ありません。
 持分法非適用の非連結の子会社及び子法人等は、当期純損益(持分に見合う額)、利益剰余金(持分に見合う額)及び繰延ヘッジ損益(持分に見合う額)等からみて、持分法の対象から除いても連結財務諸表に重要な影響を与えないため、持分法の対象から除外しております。

3. 連結される子会社及び子法人等の事業年度等に関する事項

- (1) 連結される子会社及び子法人等の決算日は次のとおりであります。
- | | |
|-------|-----|
| 12月末日 | 10社 |
| 3月末日 | 15社 |
- (2) 連結される子会社及び子法人等のうち、決算日が連結決算日と異なる子会社及び子法人等については、各社の決算日の財務諸表により連結しております。なお、連結決算日との間に生じた重要な取引については、必要な調整を行っております。